



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月14日

上場会社名 株式会社セイヨー 上場取引所 東
 コード番号 2872 URL http://www.seihyo.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)田辺 俊秋 (TEL) (025)386-9988
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	965	△6.2	△26	—	△13	—	△14	—
29年2月期第1四半期	1,029	0.4	4	—	7	—	6	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	△3.44	—
29年2月期第1四半期	1.55	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	2,410	1,108	45.9
29年2月期	2,087	1,142	54.7

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 1,108百万円 29年2月期 1,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	—	—	4.00	4.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 29年2月期 期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成30年2月期の業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,586	6.0	120	22.5	128	12.9	112	11.4	27.33
通期	4,000	4.6	100	—	115	388.9	90	710.2	21.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	4,320,810株	29年2月期	4,320,810株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	225,464株	29年2月期	224,664株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	4,095,946株	29年2月期1Q	4,098,726株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策を背景に、企業収益の改善や雇用、所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国経済の経済成長の減速や、米国の新政権による今後の政策への懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

国内食品業界におきましては、消費者の節約志向が恒常化する一方で、安全・安心への意識の高まりや高付加価値を求める二極化の傾向が続いております。

このような状況のもと当社は、当事業年度を最終年度とする3カ年の中期経営計画「Challenge For Next Century」に基づき、6つの重点施策に積極的に取り組み、「さらなる企業価値の向上」を基本方針とした、将来の持続的成長の実現に向けた取り組みを展開いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は、自社製品の販売及びOEM製品(相手先ブランド名製造)の販売は順調に推移しましたが、昨年度に取り組んだ期間限定のPB製品の受注が減少したことから、965百万円(前年同期は1,029百万円)となりました。

損益面については、製造工場のロス削減に努めましたが、前事業年度に発生した機械トラブルの修復作業等により、工場の操業を一部停止した結果、営業損失は26百万円(前年同期は営業利益4百万円)となりました。経常損失は13百万円(前年同期は経常利益7百万円)、四半期純損失は14百万円(前年同期は四半期純利益6百万円)となりました。なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第2四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ322百万円増加し、2,410百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額106百万円、受取手形及び売掛金の増加額227百万円、商品及び製品の減少額21百万円等によるものであります。負債は前事業年度末に比べ357百万円増加し、1,302百万円となりました。これは主に買掛金の増加額86百万円、短期借入金の増加額220百万円、未払金の増加額27百万円等によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ34百万円減少し、1,108百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少額30百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想につきましては、「平成29年2月期 決算短信(非連結)」(平成29年4月14日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	160,831	267,010
受取手形及び売掛金	272,500	499,532
商品及び製品	344,830	323,284
原材料	77,042	84,327
繰延税金資産	4,428	4,428
その他	7,418	11,793
貸倒引当金	△1,286	△2,360
流動資産合計	865,765	1,188,017
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	400,038	408,291
機械及び装置(純額)	204,924	203,201
土地	224,792	224,792
リース資産(純額)	10,596	9,156
建設仮勘定	18,284	25,920
その他(純額)	25,704	24,640
有形固定資産合計	884,341	896,001
無形固定資産		
リース資産	66,205	61,305
その他	13,288	12,556
無形固定資産合計	79,493	73,861
投資その他の資産		
投資有価証券	215,965	211,036
その他	42,183	41,677
貸倒引当金	△122	△121
投資その他の資産合計	258,027	252,592
固定資産合計	1,221,862	1,222,456
資産合計	2,087,627	2,410,473

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,540	339,294
短期借入金	330,000	550,000
リース債務	23,598	21,373
未払金	37,338	65,280
未払費用	35,634	49,773
未払法人税等	3,464	1,181
未払消費税等	7,416	9,549
賞与引当金	16,438	29,119
その他	8,423	11,427
流動負債合計	714,856	1,076,997
固定負債		
リース債務	53,934	49,763
繰延税金負債	48,729	47,163
退職給付引当金	103,640	104,750
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	17,018	17,019
その他	6,678	6,327
固定負債合計	230,406	225,430
負債合計	945,262	1,302,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	845,040	814,558
自己株式	△50,893	△51,156
株主資本合計	1,032,885	1,002,139
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109,479	105,905
評価・換算差額等合計	109,479	105,905
純資産合計	1,142,364	1,108,045
負債純資産合計	2,087,627	2,410,473

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	1,029,611	965,290
売上原価	906,078	865,554
売上総利益	123,533	99,735
販売費及び一般管理費	119,062	126,538
営業利益又は営業損失(△)	4,471	△26,803
営業外収益		
受取利息	107	82
不動産賃貸料	3,398	3,413
受取手数料	437	661
保険金収入	—	7,621
雑収入	710	2,804
営業外収益合計	4,652	14,583
営業外費用		
支払利息	618	627
不動産賃貸費用	496	494
雑損失	185	453
営業外費用合計	1,300	1,575
経常利益又は経常損失(△)	7,823	△13,795
特別損失		
固定資産除却損	0	17
特別損失合計	0	17
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	7,823	△13,812
法人税、住民税及び事業税	1,016	285
法人税等調整額	453	—
法人税等合計	1,469	285
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,353	△14,097

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、冷凍食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。